

パッケージデザインの 新発想



PACKAGE & LABEL JOURNAL

パッケージ & ラベルジャーナル

2025.11
VOL.4

創造力を刺激する アイデア4選

小人のお菓子工場
紙の個包装の新提案
おうち時間を彩る綿棒
緩衝材の新形態

OSP INFORMATION
/ピットラップ®、デジタルバーニッシュ
/ワンストップ対応

パッケージデザインの新発想

創造力を刺激する アイデア4選

パッケージデザインの世界に多く存在する、型や常識。それらを少しでもはみ出して、ユニークな作品づくりを行っているパッケージデザイナー・三原さんが手がけた、4つのアイデア作品をご紹介します。きっと当たり前を覆す、斬新なパッケージデザインのヒントが見つかるはずです。

AGENDA
1

ゲス(仕切り)を活かしてつくる、 小人のお菓子工場 「Dwarf's Pastry Factory」

箱の中で中身を支える、混ざらないように仕切るといった役割を持つゲス(仕切り)。普段は緑の下の力持ちであるゲスを主役にして作った、お菓子の詰め合わせパッケージです。タイトルは「Dwarf's Pastry Factory」。その名の通り、小人たちのお菓子工場をイメージしたデザインで、さまざまなゲスが楽しい世界を作り上げています。

フィナンシェのコーナーは
ベルトコンベアをイメージ。

蓋を閉じた姿は
工場そのもの。

焼き目を箔押しで表現し、より餃子っぽい仕上がりに。



AGENDA
2

餃子のように包み込む、 紙の個包装の新提案 「餃子幸福」

SDGsの推進で脱プラが叫ばれる昨今ですが、個包装はまだその機能性の高さから、プラスチックが主流です。それでも、フィルムの機能を魅力で超える、紙の個包装は作れないか?と考えて生み出したのが、餃子の皮のような個包装「餃子幸福」。コンタクトのりを使用し、紙同士が触れるところだけ接着することで、中身を包み込みます。

外箱は貼箱。ネオン輝くチャイナタウンのイメージで、3種類の箔押しを施しています。

専門家が解説します!



三原美奈子デザイン
代表
三原 美奈子さん

PROFILE

大学卒業後、デザイン事務所を経て2010年三原美奈子デザイン設立。さまざまな包材に対応し、箱の設計・構造から、コストとマーケティングを見据えたパッケージデザインを提案する。2012年にはパッケージデザイナーグループ「PAKECTION! (パケクション)」を設立。公益社団法人日本パッケージデザイン協会理事。

<PAKECTION! とは>

関西在住のパッケージデザイナーグループ。設立以来パッケージデザインの可能性を探究している。紙の専門商社・竹尾とタッグを組み、特殊紙を使ったパッケージデザインの創作展を定期的に開催。



AGENDA
3

プラ容器から紙管へ、 おうち時間を彩る綿棒 「A,MENBO」

十字形の中仕切りを入れることで、綿棒の取り出しやリフィルの交換が容易に。



美粧性と断面保護のため、
紙管の小口(断面)は天金加工を施しています。



胴巻きの紙は、スプリクルシュガーのような粒々感とキラキラなテクスチャーが光るオリジナル。

AGENDA
4

瓶を守り、魅せる、 緩衝材の新形態 「スミは1000%」

瓶を守る緩衝材として一般的なのは、「プチプチ」と呼ばれる気泡緩衝材。確かに衝撃から守ってくれますが、袋や箱から取り出した最初の印象が損なわれるのは否めません。そこで、紙一枚を使って複雑ではなくデザイン性のある緩衝材ができないか?と考えたのがこちら。一枚の紙を瓶が突き抜けているかのような見た目のインパクトある波状スリーブが衝撃を吸収し、このままショッパーに入れて持ち運ぶことができます(意匠登録済み)。真っ黒のデザインは、80年代初頭のバリコレで発表され時代を切り開いた黒い装いへのオマージュを込めて。



さらなる展開として生まれた作品「HERBAL OIL」。こちらはハーブの精油が配合されたオイルをモチーフに、嵩高で柔らかな風合いの紙を使用してデザインしています。

手前はマットな質感の特殊紙ブライク、奥は光沢感のあるコート紙スプレnderラックスVS-FSを使用し、黒一色でも異なる印象に。水玉模様はオフセット・スミ2回印刷。



OSPのアイデアパッケージ & 特殊加工



ピットラップ®

見た目は普通のシートながら、裏面どうしを合わせるとびったり接着!テープやノリが不要で、簡単にラッピングができる不思議なシートです。必要な長さに切り、裏面を上にしてラッピングしたいものを置いたら、あとは包むだけ。どこからでも開けられるので、中ものを簡単に取り出せるのもポイントです。包んだ後に好きな形に切ったり、メッセージを書き込んだりするのも素敵。さまざまな色柄のパリエーションに加えて、お客様ご希望のデザインでのOEM生産にも対応可能です。



詳しくはこちら



デジタルバーニッシュ

カラー印刷の上に透明なデジタルバーニッシュインクを重ねることで、マット感やツヤ感のある質感を表現できます。インクの塗布量を調整することで凹凸を表現し、立体的なアクセントを加えることも可能。デジタル印刷の工程においてインクを塗布するので、印刷の後加工として工程を追加する必要なく、手軽に取り入れられます。また、デジタル加工のため、少ロットでも加工コストが割高になりにくい点も魅力。さまざまな商品のパッケージ・ラベルに採用されています。



詳しくはこちら

パッケージ制作に関わることをすべてにワンストップ対応

ラベルやシール、紙器パッケージ、フィルムなどを別々の会社に依頼すると、手間やコストがかかりますよね。

OSPはパッケージに関わる製造のすべてを自社で担える設備とスタッフが揃う、総合パッケージソリューションカンパニーです。

パッケージ専門の営業担当やクリエイター、デザイナーなど、各分野のスタッフが連携して企画、設計、デザイン、そして製造までを一貫して対応する生産体制で、お客様のご要望をスムーズに形にします。

